



日の出町
「ひのでちゃん」



晴れた日には 出かけよう!

まちのミリョクを再発見!!

③ 日の出町の文化財

日の出町の文化財は地域の皆さんの力で守られています!文化財とのふれあいとつるつる温泉で春を満喫しましょう!!

日の出町には幸神神社のシダレアカシデや下平井の鳳凰の舞など、国・都・町指定を合わせると全部で29件の指定文化財があります。文化財は、地域の人たちが何を大切にしてきたかの証しで、その土地の歴史や生活と深く関係していると言えます。

大久野地区の人々は林業を中心に豊かな自然とともに共存してきました。そのため、天然記念物のような自然系の文化財が多く存在していて、国指定天然記念物**幸神神社のシダレアカシデ**(幸神)、都指定天然記念物**大久野のフジ**(坊平)、**岩井のエントモノチス化石産地**(岩井)、都指定文化財**水口の双盤念仏**(水口)、町指定天然記念物**高原社のスギ**(肝要)、**赤保谷家のヒイラギ**(肝要)、**瀆中家のサルスベリ**(新井)、**ヒメザゼンソウ**(羽生)、町指定文化財**山祇社本殿**(水口)、**光明寺薬師堂**(細尾)、**木造薬師如来坐像**(新井)、**天正寺の梵鐘**(新井)、**大般若波羅蜜多経**(新井)、**神明社の棟札**(坂本)、**玉の内の獅子舞**(玉の内)、**重松流祭り囃子**(幸神)、**長井神田囃子**(長井)があります。



シダレアカシデ



モリアオガエルの卵

また、町指定天然記念物**トウキョウサンショウウオ**(町内全域)や**モリアオガエル**(町内全域)も大久野にある指定文化財という訳ではありませんが、その生息地が大久野には数多くあります。

平井地区は古くから宿場として賑わってきました。江戸時代より前には本宿が鎌倉へ向かう街道として、



鳳凰の舞

江戸時代以降は宿通りが江戸へ向かう街道の宿場として栄えました。そのため都市的なお祭りの要素が色濃い鳳凰の舞や山車、お囃子といった民俗芸能が多く

文化財として指定されており、国指定文化財**下平井の鳳凰の舞**(三吉野下平井)、都指定文化財**木造閻魔王坐像**(三吉野下平井)、**田中文書**(三吉野宿通)、町指定文化財**志茂町の山車**(三吉野宿通)、**加美町の山車**(三吉野宿通)、**重松流祭り囃子**3団体(三吉野宿通、道場)**常福寺の宝篋印塔**(宮本)、**東光院の梵鐘**(谷ノ入)、**西光寺の板碑**(西本宿)、町指定旧跡**鹿の湯**(谷戸)、**高札場**(谷ノ入)があります。

また、日の出町には現在154棟の土蔵が残されています。昭和初期の世帯数で換算すると、8世帯に1棟の割合で土蔵が造られていて、山間の蔵の町と言えます。大久野肝要には、蔵をテーマにした「小さな蔵の資料館」があり、4月4日(土)に冬期休館から再オープンします。春の訪れを感じつつ、日の出町の文化財や土蔵にふれ、少し足をのばして「つるつる温泉」。新緑と温泉で、心身ともに癒しのひと時をお過ごしください。



小さな蔵の資料館

アクセス

小さな蔵の資料館

肝要バス停下車すぐ。
肝要の里の裏手にあります。



問 総務課 広聴広報係 内線 306



国勢調査 調査員を大募集!!

平成27年10月1日を基準日として全国一斉で「国勢調査」が実施されます。国勢調査は、5年毎に行われる国の最も基本的な統計調査で、日本に住むすべての人を対象に行い、人口や世帯などの実態把握や行政施策の基礎資料として広く活用されています。日の出町では、調査の実施にあたり、調査員を「約85人」募集します。

資格 20歳～75歳までの方で、健康で責任を持って調査事務を遂行できる、秘密の保持、税務・警察・選挙に直接関係がない、暴力団員でないおよび暴力団、暴力団員と密接な関係がないことが条件です。

期間 8月中旬～10月下旬 **件数** 1調査区40～70件 **報酬** 40,000円程度(世帯数等で異なります)

申込 「平成27年国勢調査調査員申込書」に必要事項を記入して総務課に提出。郵送可。申込書は総務課窓口または町ホームページからダウンロードできます ▶ **6月30日(火)必着**

問 総務課 広聴広報係 内線 307



朝日がある街並み(庁舎屋上から大久野方面を望む)

